

2020年度用
小学校
家庭教科書

わたしたちの 家庭科 5・6

内容解説資料



開隆堂

家庭科が始まります

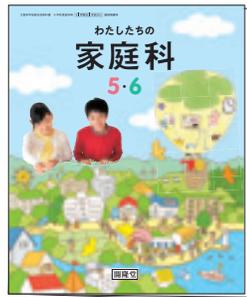
5年生になって初めて家庭科と出会う子どもたち。自分や家族の生活を見つめ、支えられている自分からできるようになる自分へと家庭科の学びを通して成長していきます。

教科書では一番最初に、入学してからこれまでに学習したことをふり返る場面から始まります。学習はもちろんのこと、家庭生活や学校生活、地域でのふれ合いなどすべてがつながっていて、家庭科に生かしてい

けることを表しています。

この内容解説資料は3章構成でできています。第1章は、子どもたちの主体的・対話的で深い学びに寄り添うために開隆堂の家庭科教科書を編修するとき大切にしたい事柄です。第2章は、児童が生活に生きる確かな力を育むことができる、教科書での工夫を紹介しています。第3章は学びの環境を支えるためのさまざまな特色ある題材について、多方面から紹介しています。

表紙について



主人公は小学生です。生活の場である家庭や地域を見つめて、家族や地域に暮らすさまざまな人々と関わり、共に生活していく様子を描いています。小学生の乗った気球には、生活に係る見方・考え方の4つの視点を、四つ葉のクローバーをモチーフに表現しています。四つ葉のクローバーの回りには家庭生活で行われていることや家庭科の学習内容が描かれ、見方・考え方を働かせながら学習していく様子を表しています。

代表著者挨拶

新教科書は、いきいきと家庭科を学ぶ子どもたちの姿をイメージしながら編修をしました。「何を学ぶのか」「何ができるようになるのか」を子どもたち自身が意識しながら学習を進め、身近な生活から課題を発見し、主体的に、また、対話的に解決することによって生活に生かす力を確実に身につけることを大切にしています。

各題材の始まりには、学習内容に関わる課題に気づけるような写真を扉ページに取り上げています。そして、課題解決のための基礎的、基本的な知識・技能を習得する学習へと進み、わかったことやできるようになったことを共有し、次の新しい課題にも取り組めるような流れで構成しています。また、学習の流れが見える紙面構成、資料やデジタルコンテンツの充実など、効果的に学べるような工夫もしています。

子どもたちにとって学びやすく、先生方にとって授業がしやすい教科書であると確信しています。

東京学芸大学 名誉教授 鳴海 多恵子 / 千葉大学 名誉教授 石井 克枝 / 横浜国立大学 教授 堀内 かおる

開隆堂の「家庭科」教科書

編集の基本方針

新教科書は、右の3つの基本的な考え方で編集しています。

- 1 自分や家族の「生活」を見つめ直し、生活をよりよくしていく **ストーリー性のある教科書**
- 2 「生活」から課題を発見し、解決するための **見方・考え方が身につく教科書**
- 3 主体的に考え、生活を工夫するための、 **問題解決型学習を充実させた教科書**

もくじ

家庭科が始まります / 代表著者挨拶

編集の基本方針 / もくじ 1

第1章 主体的・対話的で深い学びに寄り添う 2

①家庭科における生活の見方・考え方をいつも身近に 4

②自分の気づきから課題を見つけるフォトランゲージ 6

③アクティブ・ラーニングの進め方が見える・わかる 8

④新設された「生活の課題と実践」の事例を豊富に掲載 10

⑤環境や防災、伝統文化を取り入れたチャレンジコーナー 11

第2章 生活に生きる確かな力を育む 12

①基礎・基本から、創意工夫へと広がる実習例・製作例 14

②授業を支える見開きの紙面構成・豊富な資料 16

③繰り返し積み重ねて、基礎・基本を着実に 18

第3章 学びの環境を支える 20

○安全を重視した調理・製作実習 22

○日常の生活から高める防災意識 23

○将来につながるキャリアの紹介 24

○身近な生活の中にある伝統文化を知る ○生活の中のプログラミング 25

○外国語や他教科との関連 26

○コンテンツの利用でわかりやすい授業を実現 27

○ユニバーサルデザインに基づいた教科書 28

○中学校での学習につながる 29

○デジタル教科書、WEB ページ、指導書で授業をサポート 30

年間指導計画案 34

新教科書Q & A 36

教科書編修・著作者

【 第1章 】

主体的・対話的で 深い学びに 寄り添う

生活を見つめることから
家庭科での学びが始まります。
開隆堂の家庭科は、
児童の主体的・対話的で深い学びに
寄り添ったしくみの教科書になっています。
深い学びの鍵である
「生活の見方・考え方の4つの視点」を
クローバーの形で表現したり、
学習の進め方をわかりやすく図にしたりと、
さまざまな工夫をすることによって、
児童が生活を主体的に
営めるようになるための成長を支えます。



家庭科における生活の見方・考え方をいつも身近に

平成29年改訂の新学習指導要領では、家庭科が学習対象としている家族や家庭、衣食住、消費や環境などに関わる生活事象を、●協力・協働 ●健康・快適・安全 ●生活文化の継承・創造 ●持続可能な社会の構築等の視点で捉えています。生涯にわたって自立し共に生きる生活を創造できるよう、これらの視点を働かせて、よりよい生活を営むために工夫することが示されました。

そこで、いつでも見方・考え方を学びの中で働かせられるよう、4つの見方・考え方を四つ葉のクローバーで表現しました。

クローバーは教科書の中でも36,122,126,127ページに配置し、それぞれの見方・考え方は♥♦♣♠の4つのマークをつけ、案内役のキャラクターのふきだし近くに配置しています。

キャラクターの話す言葉が家庭科における見方・考え方を働かせられる手助けをしています。

これまでの学習から考える、家庭の仕事に取り組む4つの視点

協力・助け合い

・食事のしたくて食器を出してテーブルにならべる。

健康・快適・安全

・使った用具はもとの場所にもどす。

生活文化

・家族みんなでお茶をいれていただく。

持続可能な社会

・できるだけごみを出さないように調理する。

家庭の仕事の学習ページに掲載している4つの視点

●教科書36ページ



案内役の四つ葉のクローバーです。家庭科の見方・考え方(♥♦♣♠)や学習のヒントを伝えるよ。みなさんで名前をつけてね。



まずはごみとなるもの自体を減らすリデュースが大切だね。

●教科書32ページ

「物を生かして使う工夫—ごみを減らす3Rと5R」



地域によってさまざまなみそがあるね。自分の地域のみそを調べてみよう。

●教科書49ページ

「ご飯とみそしるは食事の基本」



分担とは仕事や責任などを分けあって受けもつことだよ。

●教科書35ページ

「工夫して仕事しよう」



自然を利用しながら快適にすごせるね。

●教科書97ページ

「エコ生活ですずしさアップを工夫しよう」

生活の見方・考え方の4つの視点です。

♥ 協力する・助け合う

生活をよりよくするために協力していくにはどうしたらよいか。

♠ 健康・快適・安全な生活をする

自分や家族が、健康で快適・安全な生活をするにはどうしたらよいか。

生活の見方・考え方 4つの視点

♦ 人びとの生活や文化の大切さに気づく

生活で使っているものや食べているものなどは、生活の中でどのように引きつがれたり、新しく創られたりしているか。

♣ 持続可能な社会をめざす

毎日の生活で使っているものや食べているものなどは、自分の生活や身近な環境とどのように関わっているか。

自分の気づきから課題を見つけるフォトランゲージ

新教科書では各題材のとびらがイラストや写真で始まっています。このイラストや写真を使って、各題材の導入がフォトランゲージが始まります。

フォトランゲージとは、写真やイラストから、そこに込められた意味や思いなどについてさまざまな角度から推察することです。

フォトランゲージで学習を始めることにより、その題材について、子どもたちが興味や関心を持ち、さまざまなことに気づいたり、課題を見つけたりすることができます。

また、グループや学級で対話することによって自分の気づきをもとに新たな視点を得たり、深い学びへつながったりします。

◎ フォトランゲージの例 (ふきだし内は予想される発想の例)

● 教科書124・125ページ

教科書を使って
フォトランゲージを行うことで...



気づきを言葉で伝え合うなど
主体的・対話的な学習ができます

自分の気づきが対話を通して広がり、
課題を見つけることができます

多様な考え方に触れることができます

主体的・対話的で深い学びの進め方が見える・わかる

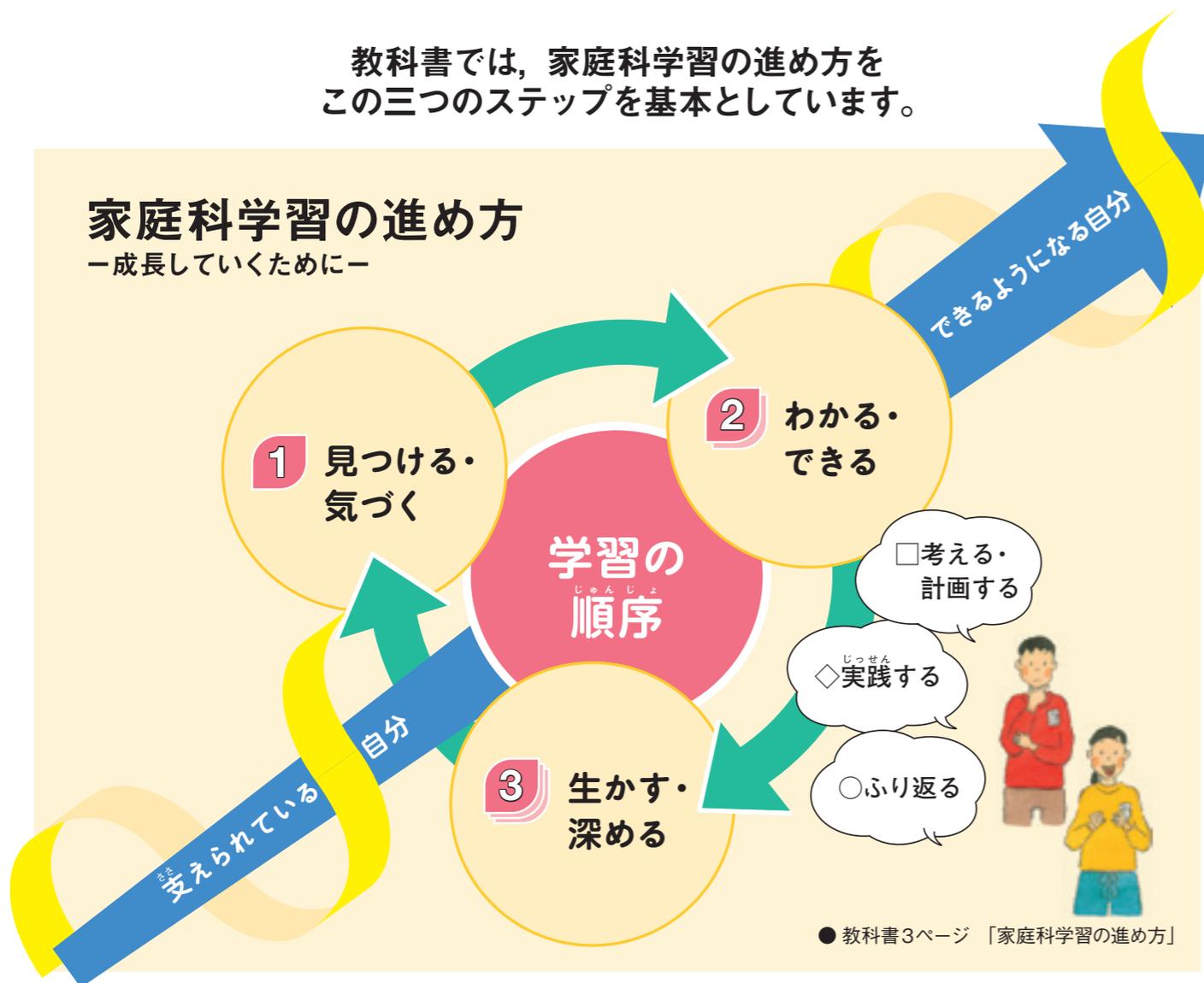
主体的・対話的で深い学びを実現する三つのステップ

家庭科での主体的・対話的で深い学びは、生活を「自分のこと」としてとらえる意識が核になるものと考えられます。そのために、自分自身の「生活」を見つめることを出発点として、わかり、できるようになり、身につけた知識・技能を自らの「生活」に生かし、深めていく、という学習過程の三つのステップに着目しました。

教科書では、家庭科学習の進め方をこの三つのステップを基本としています。

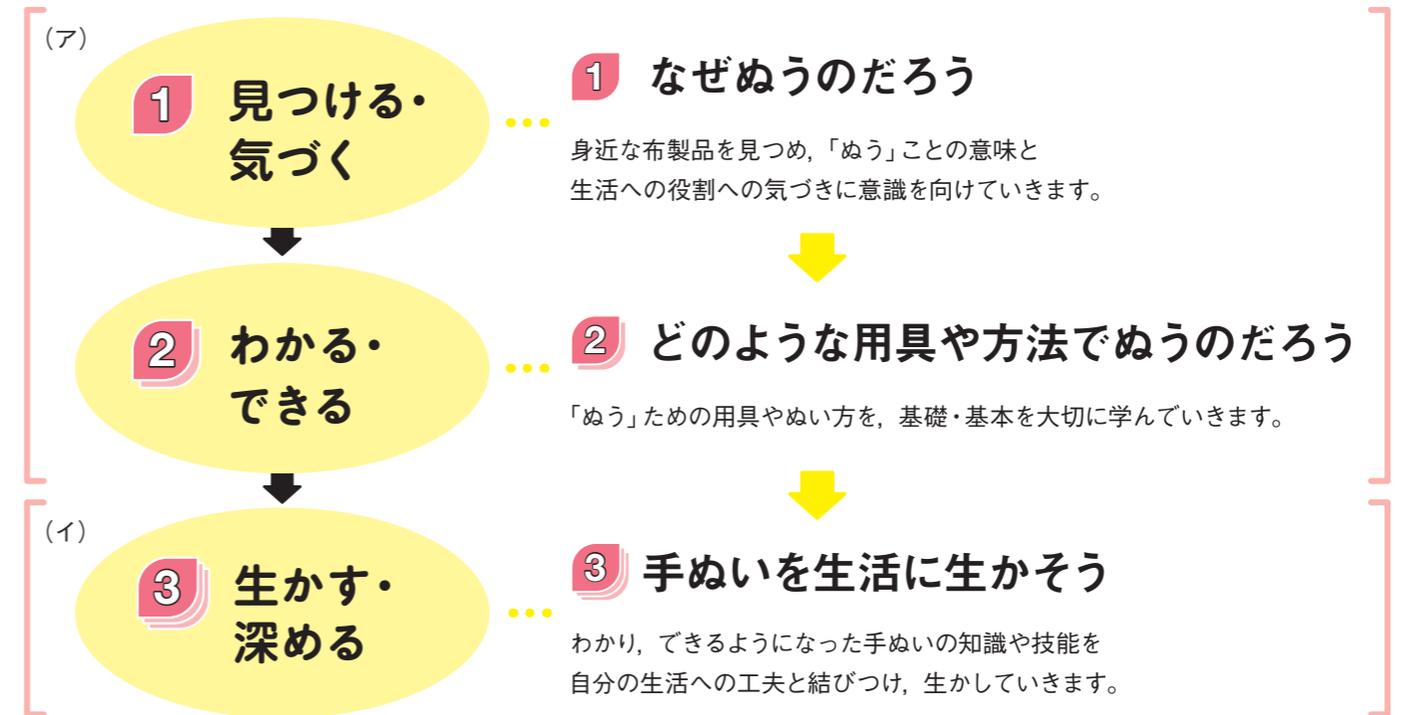
家庭科学習の進め方

ー成長していくためにー



三つのステップで題材を構成

(題材例：ソーイング はじめの一步)



主に(ア)「1 見つける・気づく」と「2 わかる・できる」は新学習指導要領の指導項目アに、(イ)「3 生かす・深める」は指導項目イの内容で構成しています。

主体的・対話的で深い学びを促す「フォトランゲージ」

生活のさまざまな場面を想起させたり、着目させたりする写真やイラストを、扉ページに掲載。生活を見つめ、問題に気づく導入の学習へご活用いただけます。



●教科書112ページ



●教科書104ページ

8 生活を支えるお金と物



●教科書58・59ページ



●教科書28ページ

新設された「生活の課題と実践」の事例を豊富に掲載

新学習指導要領で、A(4)として、家族・家庭生活についての「課題と実践」が新設されました。これは家庭や地域などで行う実践的な活動で、2学年間で一つまたは二つの課題を設定して履修することとされています。

教科書ではp.76～79「レッツトライ 生活の課題

と実践」で取り上げていますが、いきなり課題の解決を行うのではなく、課題の解決に向かうためのステップを示しています。

家庭科の学習をふり返り、そこで見つけた新しい課題を解決するための取り組みの例として、5年生でも6年生でも取り組める3例を掲載しています。

ステップ1
課題を決める

ステップ2
計画を立てる

ステップ3
実践する

ステップ4
実践をふり返る

ステップ5
実践を評価し、
改善策を考える

課題例1 わたしの仕事 スペシャルデイ
～家族のために～

5年生の夏期休暇にも取り組める

[概要] 学んだことをふり返り、わかるようになったことやできるようになったことを確かめ、長期休業中に自分のできる仕事を行う課題例です。1日の仕事をする場合や食事づくりをする場合など、計画のヒントも複数掲載しています。

課題例2 ○○小学校の生活をバージョンアップ!
～学校のためのソーイング～

習得した技能を生かして、1年生のために

[概要] 学校の中で安全に過ごすために、学校生活を工夫し、改善する取り組みを紹介した課題例です。



課題例3 お世話になった方がたに
日ごろのお礼を伝えよう～感謝の気持ちをこめて～

[概要] これまでお世話になった地域の方々に感謝の気持ちを伝える課題例です。



2年間の学びを総合的に生かして

環境や防災、伝統文化を取り入れたチャレンジコーナー

学習したことを長期休業中に取り組める事例として、「チャレンジコーナー」を学期のまとめりに配置しています。

(p.37, 57, 75, 103, 119)

持続可能な社会へとつながる環境を考えた実践例や防災を考える例、伝統文化について調べる例、世界や日本のおやつなどの例など家庭で調べたり実践したりできる事例を多数掲載しています。



取り組む視点が明確になるようにアイコンを使っています。本文中にも環境や防災、伝統文化のほかに消費や安全に関する事柄にもアイコンを使用しています。

そうじ名人になって、
家族で使うところを快適にしよう

エネルギーや物を節約するそうじや、昔の知恵や新しい工夫を調べて、実践してみよう。

●窓を丸めた新聞紙で
水につけた後、軽くしぼってふく。その後、かわいた布でからぶきする。

●ブラインドを古くつ下で
くつ下に、手を入れてふく。

環境

●教科書103ページ



●教科書75ページ

「世界や地域のほっとタイムを取材してみよう」

日本の伝統食 家庭の味や地域の伝統を受けついで雑煮を調べてみよう

正月に食べる雑煮にも、家庭や地域によってさまざまな実やだし、味などが伝わっている。自分の家や地域では、どのような雑煮を作っているか調べて、比べてみよう。

伝統

●くるみ雑煮(岩手県) ●関東風雑煮(関東地方) ●京風雑煮(関西地方) ●あんもち雑煮(香川県) ●貝雑煮(長崎県)

●あずき雑煮(鳥取県) ●じゃこ天雑煮(愛媛県) ●汁の汁雑煮(青森県) ●おみそ雑煮(三重県) ●ぶり雑煮(福岡県)



さいがい災害などのときに持ち出したい物は、整理・整頓しておくといいね。

●教科書37ページ

「家族みんなで使う場所を整理・整頓してみよう」

●教科書119ページ

【 第 2 章 】

生活に生きる 確かな力を 育む

実践的・体験的な活動を通じた
学習活動の実習例や製作例、
紙面構成や資料について紹介しています。
基礎的・基本的な学習を
スモールステップで積み重ねることで
着実に知識・技能を身に付けられる構成です。
身に付けた知識・技能を活用して
思考力・判断力・表現力を育むことができます。



基礎・基本から、 創意工夫へと広がる 実習例・製作例

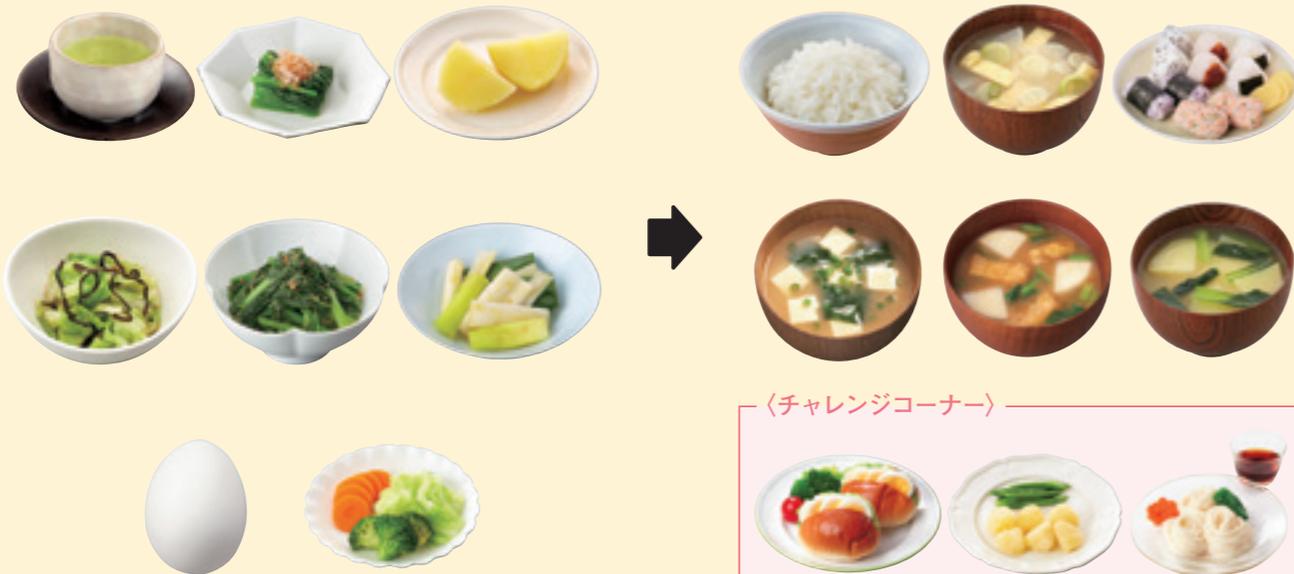
調理実習

5年生

●ゆでる ●ご飯をたく ●だしをとる

「クッキング はじめの一步」(教科書10～19ページ)

「食べて元気に」(教科書48～56ページ)



6年生

●いためる ●こんだてを立てる

「できることを増やしてクッキング」
(教科書84～89ページ)

「こんだてを工夫して」
(教科書112～118ページ)

〈チャレンジコーナー〉



調理の実習例、被服の製作例ともに基礎・基本をおさえて、やさしいものから順に実習していきます。
「つくってみたい」と感じる実習例・製作例を多数掲載しています。また、それぞれの技能レベルに合わせた実習を行う工夫もしています。

技能レベルに合わせた実習を行う工夫

調理実習

●教科書115ページ

製作

●教科書44ページ

- ・()内の調味料は、食品のグループに分類しない。
- ・★の数が多いほど、調理の仕方がレベルアップする。

- ★の数は製作の難易度を示しています。多いほど、製作の技能がレベルアップします。

製作

5年生

●玉結び・玉どめ・ボタンつけ ●手ぬいの基礎 ●ミシンぬいの基礎

「ソーイング はじめの一步」(教科書20～27ページ)

「ミシンでソーイング」
(教科書38～47ページ)



誌面では
実物大の大きさを
掲載しています。

6年生

●ふくろの製作

「生活を豊かに ソーイング」(教科書104～111ページ)



授業を支える見開きの紙面構成・豊富な資料

授業の導入に活用できる フォトランゲージ

給食を食べる風景にも「食べる」ことのさまざまな要素が秘められています。何をどのように、だれと、どのような気持ちで食べるかなど、さまざまな気づきが写真から見つかります。

題材名

大きな学習のまとまりを象徴的に表現しています。

項目名 1 2 3

学習の内容がイメージできる表現で示しています。

学習のめあて

各項目と呼応しており、その項目で何を学習するかを明確に示しています。

ひと口メモ

用語の説明や、用具、歴史など、本文と関連させて、ひと息つける取り扱いです。

英語との関連

小学校英語と関わる家庭科に関連する言葉を掲載。135 - 136ページにも「家庭科の用語英語ではどういふの?」としてまとめています。

●教科書48・49ページの例



学習のめあて

なぜ食事が必要なのかに気づく。

1 ご飯とみそしるの調理ができる。

2 栄養素の働きがわかり、食品のグループ分けができる。

3 毎日の食事にご飯とみそしるの調理を生かすことができる。

1 なぜ毎日食事をするのだろう

わたしたちは日常、食べ物を、朝食・昼食・夕食の3回に分けて食べています。毎日の食事でどのような食べ物を食べているか、ふり返ってみましょう。そして、なぜ食べる必要があるのかを考えてみましょう。毎日食べている食べ物は、いろいろな食品を調理することによってできています。これらの食品は、体内でどのような働きをしているのでしょうか。

古くは、1日の食事は朝と夜の2食でした。江戸時代に3食の食事が広まったのは、油を使った照明により1日の活動時間がびたことが理由の一つといわれています。

学びを広げる資料

材料、用具の背景となる知識のほか、各種実験など科学的な資料を掲載しています。

掲載例

■浸水時間と米の吸水量

●教科書51ページ

他教科や教科内での関連

他教科と関連をはかる学習内容に関連マークをつけています。教科内での関連には参照ページを取り上げています。

つめ見出し

学習指導要領の領域A、B(食、衣、住)、Cの内容ごとにつめ見出しをつけています。

学びを深める小課題

「考えよう」「調べよう」「話し合おう」など、授業の中で効果的に活用できる小課題を設けています。

●考えよう

身の回りにはいろいろな大きさの物を入れて、中に入れる物を出し入れしやすいゆとりを考えてみよう。

ふくろの口がしまらないよ。

●教科書105ページ

様々な学びとの関連を示すアイコン・マーク

安全 環境 消費 参考 防災 伝統 発展

安全への配慮を始めとして、環境教育、消費者教育、防災教育、伝統文化との関連、他教科との関連などアイコンを設けています。

題材ごとのふり返り・生活に生かそう

学習のめあてを用いたふり返りのチェックを設定。

✓ふり返ろう

学習したことをふり返り、10ページの「学習のめあて」に自分のことをチェックしましょう。

生活に生かそう 76ページ「生活の課題と実践」

あなたは、学習したことをどのように生かしてみたいですか。(例) ゆてる調理で食事の一品を作ってみよう。

自分の言葉で主体的に記入します。

●教科書19ページ

生活へ生かす意識を喚起させます。

2 ご飯とみそしるは食事の基本

①ご飯とみそしるを作って食べよう

ご飯とみそしるは日本の伝統的な食事(和食)の基本となる主食とする物です。

わたしたちは日常、日本の主な農産物である米を調理したご飯を主食として食べています。みそしるはご飯を食べやすくするしる物で、みそが味をつけたものです。みそは大豆から作られる食品で、調味料として古くから親しまれています。日本各地で特色あるみそが作られ、さまざまな郷土料理に使われています。

米とみその特徴を知って、みそしるに入れる実の組み合わせを工夫し、おいしいご飯とみそしるを作りましょう。

米とご飯

福は東南アジア原産で北の地方での栽培は困難でした。品種改良などの工夫により、今では全国で生産されています。

米の種子もみから外すとげん米になる。

社会5年：食料生産
理科5年：植物の発芽、成長、結実

げん米から、ぬか層とはい芽を5割ほどとったものを5分つき米といい、ぬか層もはい芽もとったものを白米といいます。

米は収穫した稲穂を乾燥し、脱穀したもので、げん米の状態を保存される。

社会3年：昔の暮らし

移り変わるご飯のたき方

かまど・かま こんろ・文化なべ 電気炊飯器

ご飯のたき方や加熱・調理器具も昔から工夫されてきました。

*脱穀は収穫した米を稲穂から外すことです。
**米を調理してご飯にすることを「ご飯をたく」といいます。

ご飯、しる物、はしの置き方



ご飯は茶わんに盛りつけて左に、しる物は茶わんに盛りつけて右に置き、手前にはしをそろえて置きます。はしを持つ手と反対の手で食器を持って食べます。平安時代の末ごろに編まれたとみられる絵巻物にも、同じようにご飯としる物が置かれています。

道徳5・6年：伝統と文化の継承

みその種類(例)

麦みそ	米みそ	豆みそ
大豆と麦とこうじと塩で作る	大豆と米とこうじと塩で作る	大豆とたねこうじと塩で作る
(鹿児島県など)	(長野県など)	(愛知県など)

みその色や味は、こうじ、塩、ねかせ期間などで異なる。

地域によってさまざまなみそがあるね。自分の地域のみそを調べてみよう。

みそができるまで

煮してつぶした大豆とこうじ、塩を混ぜ合わせ、つめて密閉し、発酵させます。

参考

学習の参考となる内容を、写真やイラストで具体的に示しています。

技能チェック—できたかな

技能チェック表で、学習成果を確かめられます。

✓できたかな [青菜をゆでる]

根元や葉のひたをよく洗えた。

ふっとうした湯でゆでた。

ちょうどよいかたさにゆでた。

水気をしぼり、長さをそろえて切ることができた。

安全に調理ができた。

●教科書14ページ

繰り返し積み重ねて、 基礎・基本を着実に

◎ 簡単なものから繰り返し、積み重ねていく(スモールステップを積み重ねる)
(例: ゆでる調理)

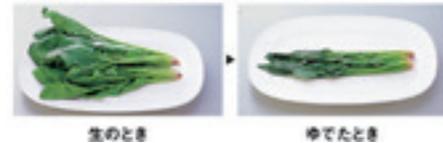
- ガスこんろで湯をわかす
- 青菜はふつとうした湯で、いもは水からゆでる
- ゆで野菜のサラダをつくる(切る, ゆでる, 調味, 盛り付ける)
- 自身の生活に生かす調理へ

青菜をゆでる・特徴をつかむ

● 教科書14ページ



生とゆでたときのちがいがい(かさの変化)



ゆで野菜サラダ

● 教科書19ページ



ゆでキャベツの塩昆布あえ

● 教科書19ページ

いもをゆでる・特徴をつかむ

● 教科書15・16ページ

加熱時間によるいもの変化



ふつとうのようす



ガスこんろの火加減

● 教科書12ページ

沸騰の様子

● 教科書13ページ

◎ 実習は写真とイラストでわかりやすく例示

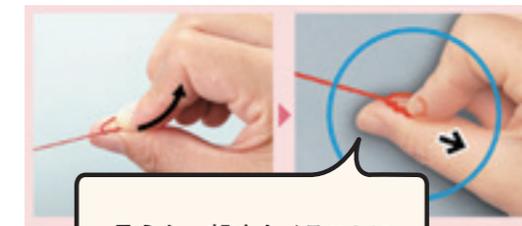


調理の写真は実習する児童の目線から見たアングルを掲載しているため、実際の調理がイメージしやすい。

● 教科書87ページ

● 教科書24ページ

ボタンつけて大切なところはイラストも使ってわかりやすく。



見えない部分をイラストにすることで、しくみがわかる。

● 教科書23ページ

● 教科書47ページ

つまずきやすいところは段階を追って、いねいにイラストで説明しています。

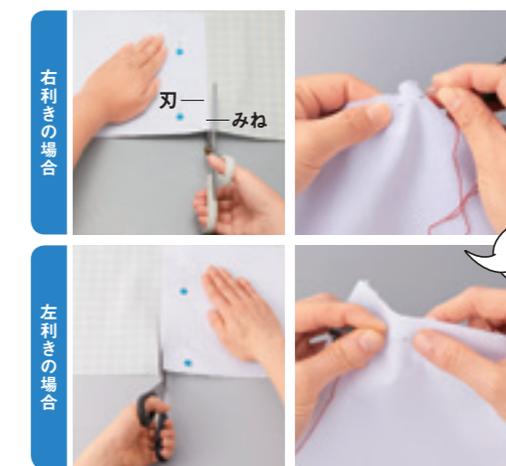


実習中にいつでも確認できる

◎ 切り方の一覧表(裏表紙掲載)



◎ 実物大の写真で技能の習得をサポート



多様性に配慮しています

利き手はどちら?として、はさみや針, 包丁を使うときの手つきを右利き, 左利きともに写真で示しています。

● 教科書132・133ページ

【 第3章 】

学びの環境を 支える

安全・防災，将来のキャリア，伝統文化，
プログラミング，他教科との関連，
中学校との接続など多様な視点を各学習内容
に関連させて取り入れています。
また，ユニバーサルデザインに基づいた紙面設
計や教師用指導書，デジタル教科書で，
学びの環境を支える工夫をしています。



安全を重視した調理・製作実習

調理や製作の実習では、作業を安全に進めることが必須です。そのために、具体的行動で示す特設ページを設定しています。このページを使うことで、実習時に気をつけることが確認できます。また、実習時以外にも安全に気をつける場面では『安全マーク』をつけています。

◎ 安全を具体的に示す特設ページ



● 教科書6・7ページ

◎ 命にかかわる食物アレルギーへの注意を喚起

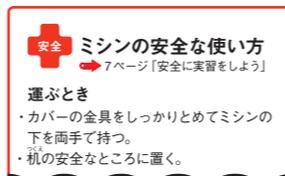


● 教科書16ページ
他にも11ページ、116ページに食物アレルギーについての記載があります。

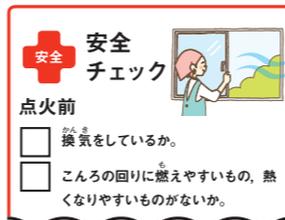
◎ 安全マーク



● 教科書92ページ
他にも12, 13, 14, 17, 21, 39, 45, 51, 52, 56, 62, 70, 86ページなどに安全マークが使われています。



● 教科書39ページ



● 教科書13ページ

日常の生活から高める防災意識

『防災マーク』のついているところには、生活の中でいつもこころがけておくことよいことなどが記されています。また6・7ページの特設ページ『安全に実習をしよう』では、災害時の行動についての注意や普段の生活から気をつけておきたいことにも触れています。

◎ 災害時の具体的な対応を促す 防災マーク

防災

災害時の炊き出し

災害時の炊き出しは、よくおにぎりやみそしるが作られます。どのようなときでも、食べなければ元気は出ません。「ご飯」をたくことで、みんなが助け合うことができます。ふだんから調理に慣れておきましょう。

→ 56ページ「日常の食事に生かそう」

● 教科書51ページ

災害時の集合場所

● 家庭でも話し合っておきましょう。

災害マップを見ながら、集まる場所を決めておく。

● 教科書7ページ

非常時持ち出し物の準備

災害などのときに持ち出す物を準備するよ。

災害などのときに持ち出したい物は、整理・整頓しておくといね。

● 教科書37ページ

さいほう用具の備え

針と糸とはさみを防災用品の一つとして準備しておきましょう。いざというとき、ほころびを直したり、衣服を着る人のサイズに合わせたりするときなどに役立ちます。

● 教科書21ページ

地震などの災害が起きたとき、いつもこころがけておくこと

こころがけておこう

- 家庭科室や机の上は、いつも整理・整頓をしておこう。
- どのようなことが起こるか、常に予想しておこう。
- なぜそうするかをいつも考えておこう。
- いつもとちがうことが起きたとき、どうすればよいかを考えておこう。
- 自分から進んで行うことや、友だちと協力することについて考えておこう。

● 教科書7ページ

手ぬぐいの活用

手ぬぐいは災害のときにも役立ちます

● 頭にかぶって身を守る。

● けがや骨折をしたときは、包帯として使う。

● しぼってふくろのようにし、小さな荷物を入れる。

● 寒いときに身につける。

● 教科書119ページ

● 将来につながるキャリアの紹介

家庭科の内容と関連した職業についている方々から仕事について学びます。いろいろな職業があることを知り、仕事についての興味を持たせることができます。

◎ 衣服で表現する

衣装製作

かかわる人

デザイナー
伊藤聡美さん

フィギュアスケートでは、音楽を美しく表現します。また、空中でジャンプする激しいスポーツでもあります。見た目のデザインはもちろんのこと、さまざまな動きに耐えられる機能性と耐久性を求められます。素材は必ず伸縮性のある生地を使います。縫製も普通のミシンではなく、伸縮性が保てる特殊なミシンと糸を使います。装飾は氷上に落ちたら減点になりますので、絶対に落ちないように、糸やボンドでしっかりとめつけています。

装飾をたくさんつけると、衣装が重くなってしまいジャンプが飛べなくなってしまいますので、選手と相談しながら調整を重ねます。見た目の華やかさと機能性、2つのバランスを意識して製作しています。



宇野選手の衣装
星空を想像させる青と金のデザインです。衣装で、音楽の世界をより強調させています。



2018年、平昌オリンピックで活躍した羽生結弦選手と宇野昌磨選手の衣装は伊藤さんが手がけたものです。

羽生選手の衣装
平安時代の衣装(狩衣)をイメージしています。素材からデザインまで、羽生選手の要望です。

美しい衣装は、激しい動きに適した布選びやぬい方が工夫されているんだね。



◎ スポーツを通して共に生きることをめざす

障害者スポーツ

かかわる人

日本障がい者サッカー連盟会長、元サッカー日本代表
北澤 豪さん

パラリンピック競技の一つである、ブラインドサッカーの普及に努めています。僕はプロのサッカー選手をしていましたが、ブラインドサッカーに関わってみて、コミュニケーションの大切さをいっそう感じるようになりました。この競技はプレイヤーがアイマスクをつけるので、おたがい声を掛け合わなければ、どう動けばよいのかもわかりません。見えていない相手にわかりやすいよう指示を出すのは、難しいことなんです。でも、子どもたちは、障がい者も健常者も関係なく、すぐに打ち解けてゲームに夢中になるようです。ブラインドサッカーを体験した子どもたちは、アイマスクを外した後も、相手のことを気にかけてみたり、関わり方を考えてみたり、もの見方にも変化があるのではないかと思います。街に出たときに、点字ブロックやバリアフリー設備に気づくこともあるでしょう。スポーツを通して、「共に生きる」という考え方が社会になじんでいくことを願っています。

◎ 日本の伝統を受け継ぎながらお茶の生産に携わる



◎ 学校給食に携わる



◎ 法律を使って困りごとを助ける



● 身近な生活の中にある伝統文化を知る

盆踊り



外国の人もいっしょに踊ったよ。

スポーツの祭典ーオリンピック・パラリンピック



生活の中で受け継がれてきた伝統文化を衣食住を中心に紹介しています。伝統文化がそれぞれの地域の気候や特産物などと深くかかわっていることが理解できます。さらに、地域にとどまらず、世界のスポーツの祭典オリンピック・パラリンピックも取り上げることによって、文化は人がつくっていくものであることが理解できます。教科書では、伝統マークや特設ページで伝統文化の内容を充実しています。

地域に伝わるおすしの例



祭りずし(岡山県)



箱ずし(大阪府)



まきわっぱ(秋田県)

●教科書130・131ページ「わたしたちの生活の中にある伝統文化」

● 生活の中のプログラミング

わたしたちの生活と密接に結びついているプログラミングについて、身近な電化製品を例に、生活にどうかかわっているかを考えるページです。

家電製品のプログラムで行われていることを見てみよう



●教科書128・129ページ「生活の中のプログラミング」

● 外国語や他教科との関連

家庭科以外の教科での学習事項には『関連マーク』がついています。『関連マーク』の示した他教科での学習と家庭科を関連づけた学習ができます。また、家庭科で使われる用語や調理用具の用語の英語での表記を紹介しています。教科書136ページのQRコードを読み取ると、英語の音声を確認することができます。

◎ 他教科との関連

関連

関連マークで他教科との学習のつながりを示しています。

教室の窓を図のように開けると最も効果的に換気できるが、その理由は何だろう。

● 教科書70ページ

米の種子
もみぐらを外すと
げん米になる。

● 教科書49ページ

重ね着をすると暖かいのはなぜ？
暖かい空気は上へ

● 教科書65ページ

◎ 外国語との関連

調理用具

デジタル式のはかり digital kitchen scale	洗いおけ dish tub	ざる sieve	スポンジ sponge	包丁 kitchen knife
計量スプーン measuring spoon	水切りかご dish rack	ふきん・台ふき kitchen cloth	ピーラー peeler	まな板 cutting board
計量カップ measuring cup	ボウル mixing bowl	さいばし cooking chopsticks		
上皿自動ばかり kitchen scale	フライ返し turner	しゃもじ rice paddle	あわ立て器 whisk	玉じゃくし ladle
なべ pot	フライパン frying pan			

調理実習で使う用具の英語名を調べたよ。

各ページ横に日本語/英語表記

● 教科書135・136ページ「家庭科の用語 英語ではどうなの？」

48 ご飯／rice

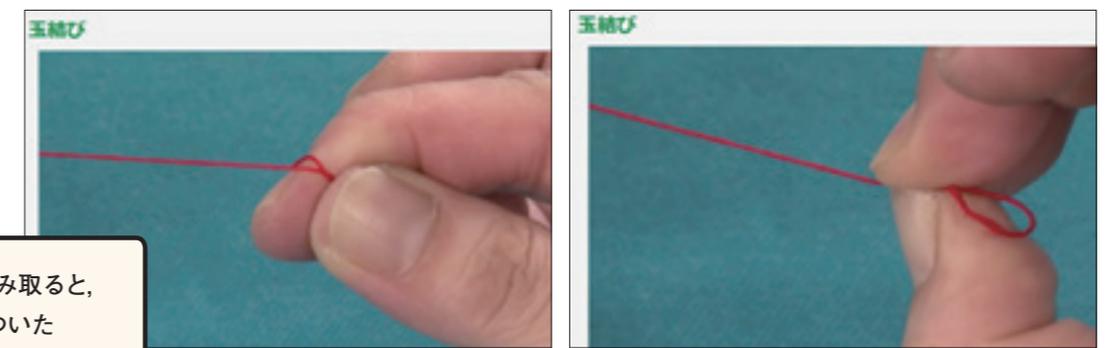
● コンテンツの利用でわかりやすい授業を実現

教科書に掲載されているQRコードを読み取ると、タブレット端末やパソコンで動画等の資料を見たり、操作したりすることができます。調理の様子やミシンを使った製作の仕方、実験動画、学習内容を補完する資料など、充実したコンテンツとなっています。さらに「2年間の学習ふり返りクイズ」を使うと学習をふり返ることもできます。

◎ 手順動画

玉結び (指に糸を巻く方法)

QRコードを読み取ると、QRのマークのついた学習内容に関連したコンテンツを利用することができます。



◎ クイズ形式のふり返り

2年間の学習ふり返りクイズ

ソーイング (手ぬい) ボタンのつけ方 正しいのはA? B?

正解 😊

つぎのことを確認します。

- ボタンと糸の間にすきまがない
- 穴に糸を3・4回通している
- 糸をかたく巻いている
- 玉結び、玉どめができています

とじる

2年間の学習ふり返りクイズ

貸付取らない (リフューズ) 古い物ぶくろは持たずに新しい物に行くとエコにつながります。

正解 😊

着られなくなった衣服は身近な人にゆずったり、作りかえたりするなどもう一度生かす工夫があります。

とじる



ユニバーサルデザインに基づいた教科書

特別な配慮を必要とする児童への細やかな対応

◎ 横流れの手順

横流れの手順

1 米をはかって、洗う
はかった米も、3-4回水を替えてかき回しながら、洗う。
米は、洗っている間にも吸水するので、早く洗う。
洗った米をざるに篩して、水を切る。

2 水をはかり、吸水させる
水をはかった米と洗った水をなべに入れ、よく吸水させる。
吸水 (30分超) 時間は文化によって4人分をたくときの目安

3 たく
① 点火し、ふっとうするまで強火にする。
② ふたがゴトゴト動き、湯気が出てきたら中火にする。
③ 水が引いて、ふたが動かなくなったら強火にする。
中火 (16-17分超) 弱火 (18分超) 沸騰と蒸らし (20分超)

4 蒸らす
① 火を消し、蒸らす。10分間くらいふたを開けない。
② 軽く混ぜ、かわいたふんをかくてふたをする。
沸騰と蒸らし (20分超)

5 盛りつけ・試食・残かたづけ
盛りつけて試食をする。食器やなべは、湯につけておくと洗いやすい。
なぜ、蒸らすが必要なのだろう。

実習や製作などの手順は大きく、すべて横流れのデザインで統一しています。

◎ めあてと学習内容の一致

「学習のめあて」に対応した見出し

学習のめあて

- 1 暑さに対応した生活の工夫に気づく。
- 2 夏を快適に過ごすために、熱風音などについて住まい方の工夫がわかる。
- 3 学んだことを生かし、住まい方を考え工夫することができる。

- 1 暑い日はどのように過ごしているだろう
- 2 ずっと快適な住まい方を知ろう
- 3 エコ生活ですずしさアップを工夫しよう

◎ 読みやすい文章

1 どのような着方がすずしいだろう

寒い季節には、厚い布の衣服や重ね着などにより、暖かい着方ができることを学びました。すずしい着方は暖かい着方とどのようなちがいがあるのでしょうか。衣服の形や布の種類、色、着ている衣服の枚数などを比べてみましょう。

文の意味がつかみやすいように、1つの単語が行をまたがないように調整しています。

特別支援教育の視点を取り入れ、支援の必要な児童が学習上の負担を感じることなく学べるように配慮しています。ユニバーサルデザインフォントや、見やすい色使いなど可読性への工夫をしています。

また、児童目線の平易な文章で行末に単語が切れないように極力調整をしています。だれにでも使いやすい、共に学べるユニバーサルデザインの教科書です。

左利き児童への実習・製作時の対応

◎ 利き手はどちら? ●教科書132・133ページ

利き手はどちら?

はさみで紙を切る、針と糸で布をぬい、包丁で材料を切る、包丁でじゃがいもの皮をむく

動画コンテンツには、右利きだけでなく、左利きで行う場合の動画も収録しています。

◎ QR左利き動画を多数掲載

なみめい (左手)

じゃがいもの皮むき (左手)

中学校での学習につながる

■小学校の家庭科と、中学校技術・家庭科「家庭分野」の学習のつながりをみましょう。

小学校

● 家族や地域の人びととの関わり
● 家族・家庭生活についての課題と実践

中学校

● 幼児や高齢者とふれ合ったり関わったりするよ。
● 家族との関わりも考えるよ。
● 家族・家庭生活についての課題と実践

127ページには、小学校での学びから発展した中学校での学習イメージを各内容で掲載しています。

デジタル教科書, WEB ページ, 指導書で授業をサポート

先生方の負担軽減, さらなる教材研究のため, 日々の授業をサポートする各種のアイテムをそろえました。

1 より使いやすいデジタル教科書に

新たに法制化された学習者用デジタル教科書を発行します。プラットフォームはWindows用/iOS用を予定しています。またデジタル教科書準拠の指導者用デジタル教材を発行予定です。

軽々操作できる
読み込み時間が軽減されているため, 起動もページジャンプもスピーディです。



QRコンテンツ内包
QRコードを読み込む必要はなく, クリック一つで動画他コンテンツが起動します。

特別支援対応
音声読み上げやリフロー表示, 総ルビや, 画面の反転など, 必要な支援に合わせた使いやすい設計になっています。

小学校家庭科教科書に対応した学習者用デジタル教科書は, 新しい機能を実装したビューア (まなビューア) を使用して発行します。まなビューアには, 以下のような特長があります。

1. 操作性が向上しました

- 動作速度の向上 (起動時間, ページめくり時間, ツールボタン表示 等)
- 学習者用・指導者用のビューアを統一
- ツールボタンの配置変更など, 操作のカスタマイズが可能に
- コンテンツをポップアップ表示できることで, 教科書とコンテンツの同時活用が可能に



●総ルビ表示の例

2. アクセシビリティへの対応機能が充実しています

- 音声合成による読み上げ機能
- 表示の白黒反転機能
- 読み上げ箇所のハイライト機能
- リフロー表示機能
- 総ルビ (ふりがな) 表示機能



●白黒反転表示の例



●総ルビ+白黒反転表示の例

3. 学校現場の多様な環境に対応しています

- インストール方法の簡略化を実現
- Webサーバーでのオンデマンド利用, スタンドアロン利用の両方に対応

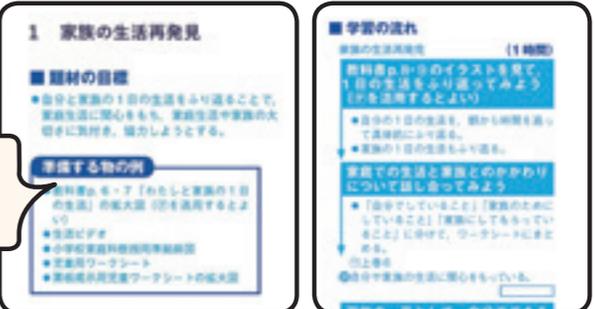
指導者用デジタル教科書 (教材) のご紹介

学習指導書には, デジタル教科書編として, 指導者用デジタル教科書 (教材) を同梱します。より丁寧な解説動画や教材プログラムなど, 授業で使える効果的なコンテンツを多数取りそろえています。

2 WEB ページにシラバスを掲載

授業の直前など, 携帯端末を使用していつでも簡単に, 授業のシラバス例を確認できるウェブページをご提供いたします。

このようなシラバス例が, 携帯端末で参照できます!



※開隆堂出版のウェブページ (<http://www.kairyudo.co.jp/>) にアクセスしていただきますが, 現在開発中のため, まだ参照はできません。

3 充実した指導書のラインナップ

新教科書を十分に活用いただくために従来のラインナップから新編「デジタル教科書編」を加えた、特色ある7分冊の学習指導書を編成いたしました。

年間指導計画の立案から指導細案，教材研究，評価資料など，授業にご活用いただける充実した内容で，安心して授業に取り組んでいただけるよう編集しております。どうぞご期待ください。

教科書解説編

教科書の縮刷を中心に外周に題材のポイント，学習のポイント，授業準備物の例，題材構成と評価，授業の流れ，安全指導等，参考となる資料を配置しています。



指導展開編

「年間指導計画案」「評価の観点」「指導細案」「教材研究」等が網羅され，学習指導案づくりや日々の授業にご活用いただけます。



資料編

課題解決学習に役立つ

- ・ワークシート
- ・カラー掲示資料(掛図)
- ・テスト問題を
をご用意しています。

デジタルデータ編

「教科書本文テキストデータ」，「教科書図版」，資料編の「ワークシート」，「テスト問題」のデータを収録。加工してお使いいただけます。

実践事例編

全国各地の先生方の工夫のつまった指導実践事例を紹介しています。地域や児童の実態に即した魅力的な授業の展開例を豊富に収録しています。

入門編(仮称)

初めて家庭科の授業を行う先生，経験の浅い先生にもご活用いただけるよう編集した指導書です。示範のしかた，備品の管理など，ココが知りたい!に図や写真でわかりやすくこたえます。



新編 デジタル教科書編

指導者用デジタル教科書(教材)を指導書の中に同梱しました。基礎・基本を確実におさえる効果的な動画コンテンツなども搭載しています。

4 外国籍児童へも対応しています

近年増加している，外国籍の子どもたちへの授業のサポートとして，授業の留意点や，授業中に掲示するための資料などを，指導書に収録します。

外国籍児童への配慮に関する内容については，明海大学の木山 三佳 教授に監修していただいています。

- ① 日本語に慣れていない外国籍児童や支援が必要な児童に対して，指導の上で留意すべき点について詳しく解説した内容を指導書に掲載します。
- ② 家庭科を学ぶ意義について日本語の平易な文章で記したものと，7カ国語(英語，韓国語，スペイン語，中国語，タガログ語，ベトナム語，ポルトガル語)に翻訳した文章を指導書に収録します(CD-ROMにデータとして収録します)。

家庭科は5年生になってはじめて学ぶ教科です。家族や家庭のこと，着る・食べる・住むこと，お金の使い方のこと，環境のこと

➡

Ang Home Economics ay sinisimulang pag-aralan sa grade 5.
Matututuhan dito ang tungkol sa pamilya at tahanan, pananamit, pagkain, bahay, paggamit nang pera, kapaligiran at mga kinakailangan para mabuhay. Matututuhan

(タガログ語)

Môn Gia chánh là môn học mà học sinh sẽ được học lần đầu khi lên lớp 5.
Bạn sẽ được học những điều cần thiết trong sinh hoạt gia đình như

(ベトナム語)

- ③ 教科書の各題材について，その題材で学ぶ内容を日本語の平易な文章で記したものと，7カ国語に翻訳した文章を指導書に掲載します(CD-ROMにもデータとして収録します)。

題材名	日本語	タガログ語	ベトナム
6 ミシンでソーイング	6 ミシンでソーイング ミシンのための持ちようを知ります。 ミシンの使い方を覚えます。 ミシンを安全に使えるようになります。 ミシンのいをして，生活に生かせる作品を作ります。	6 Pansuhit gamit ang makina Malaman ang katangian nang pansuhit sa makina Makabisa ang paggamit nang makina Gamitin nang maayos at ligtas ang makina Gamitin ang makina sa pansuhit nang	6. May vớ này này Biết các tính năng cơ học cách sử dụng máy Biết sử dụng máy may Sử dụng máy may và li phần bâu lách trong c

- ④ 教科書の中や家庭科においてよく使用される日本語の単語(道具，用具，材料など)について，絵とひらがなを併記したA4サイズのカードのデータを，CD-ROMに収録します。



授業でよく使う用具などが，写真とひらがなで示されたカードを収録します。

◎ 年間指導計画案 3学期制 標準案

4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----

第5学年 学習テーマ ● 生活を見つめ、できることを増やしていこう ●

【1学期】24時間		【2学期】22時間		【3学期】14時間	
<p>これまでの学習を家庭科につなげよう 1時間</p> <p>1 家族の生活再発見 1時間</p> <p>①家族の生活を見つめよう [0.5時間]</p> <p>②生活を支える家庭の仕事 [0.5時間]</p> <p>2 クッキング はじめの一步 8時間</p> <p>①なぜ調理をするのだろう [1時間]</p> <p>②ゆでて食べよう [4時間]</p> <p>③工夫しておいしい料理にしよう [3時間]</p> <p>3 ソーイング はじめの一步 8時間</p> <p>①なぜぬうのだろう [0.5時間]</p> <p>②どのような用具や方法でぬうのだろう [4.5時間]</p> <p>③手ぬいを生活に生かそう [3時間]</p>	<p>4 整理・整とんで快適に 4時間</p> <p>①なぜ整理・整とんをするのだろう [1時間]</p> <p>②どのような整理・整とんができるだろう [2時間]</p> <p>③物の使い方を工夫しよう [1時間]</p> <p>5 できるよ、家庭の仕事 2時間</p> <p>①自分にできる仕事を見つけよう [0.5時間]</p> <p>②工夫して仕事をしよう [0.5時間]</p> <p>③実行し、続けよう [1時間]</p> <p>チャレンジコーナー</p>	<p>6 ミシンでソーイング 11時間</p> <p>①なぜミシンでぬうのだろう [0.5時間]</p> <p>②ミシンの使い方を知ろう [4.5時間]</p> <p>③ミシンを使って作ってみよう [6時間]</p> <p>7 食べて元気に 11時間</p> <p>①なぜ毎日食事をするのだろう [0.5時間]</p> <p>②ご飯とみそしるは食事の基本 [9.5時間]</p> <p>③日常の食事に生かそう [1時間]</p> <p>チャレンジコーナー</p>	<p>8 生活を支えるお金と物 6時間</p> <p>①何にお金を使っているのだろう [1時間]</p> <p>②何を大切に買い物をすればよいだろう [2時間]</p> <p>③買い物の仕方を工夫しよう [3時間]</p> <p>9 暖かく快適に過ごす着方 3時間</p> <p>①どのような着方が暖かいだろう [0.5時間]</p> <p>②衣服の働きを知ろう [1.5時間]</p> <p>③衣服の着方を工夫しよう [1時間]</p>	<p>10 暖かく快適に過ごす住まい方 3時間</p> <p>①寒い日はどのように過ごしているだろう [0.5時間]</p> <p>②暖かく快適な住まい方 [1.5時間]</p> <p>③快適さアップを工夫しよう [1時間]</p> <p>11 いっしょにほっとタイム 2時間</p> <p>①ほっとするのはどのようなときだろう [0.5時間]</p> <p>②周囲の人との関わりを考えよう [0.5時間]</p> <p>③団らんでつながりを深めよう [1時間]</p> <p>チャレンジコーナー</p>	

第6学年 学習テーマ ● 工夫して生活に生かそう ●

【1学期】23時間		【2学期】22時間		【3学期】10時間	
<p>1 生活時間をマネジメント 3時間</p> <p>①どのように時間を使っているだろう [0.5時間]</p> <p>②時間の使い方に課題はないだろうか [0.5時間]</p> <p>③生活時間を工夫しよう [2時間]</p> <p>2 できることを増やしてクッキング 8時間</p> <p>①「ゆでる」と「いためる」は どちらがうのだろう [0.5時間]</p> <p>②いためておかずを作ろう [6時間]</p> <p>③朝食に生かそう [1.5時間]</p>	<p>3 クリーン大作戦 4時間</p> <p>①なぜそうじをするのだろう [0.5時間]</p> <p>②知ってるかな、そうじの仕方 [2.5時間]</p> <p>③身の回りを快適にしよう [1時間]</p> <p>4 すずしく快適に過ごす住まい方 3時間</p> <p>①暑い日はどのように過ごしているだろう [0.5時間]</p> <p>②すずしく快適な住まい方を知ろう [1.5時間]</p> <p>③エコ生活ですずしさアップを工夫しよう [1時間]</p> <p>5 すずしく快適に過ごす着方と手入れ 5時間</p> <p>①どのような着方がすずしいだろう [1時間]</p> <p>②暑い季節を快適にしよう [3時間]</p> <p>③快適な衣生活を工夫しよう [1時間]</p> <p>チャレンジコーナー</p>	<p>6 生活を豊かに ソーイング 10時間</p> <p>①どのようなふくろを、どのように使っているだろう [0.5時間]</p> <p>②目的に合ったふくろを作ろう [8.5時間]</p> <p>③作ったふくろで生活を豊かに [1時間]</p> <p>7 こんだてを工夫して 11時間</p> <p>①どのような料理や食品を 組み合わせて食べるとよいだろう [1時間]</p> <p>②1食分のこんだてを立てよう [2時間]</p> <p>③工夫して毎日の食生活に生かそう [8時間]</p> <p>生活の課題と実践(課題・計画) 1時間</p> <p>チャレンジコーナー</p>	<p>生活の課題と実践(発表) 1時間</p> <p>8 共に生きる地域での生活 4時間</p> <p>①地域の人の関わりを見つめよう [1時間]</p> <p>②地域でできることは何だろう [2時間]</p> <p>③やってみよう・ふり返ろう [1時間]</p>	<p>9 持続可能な社会を生きる 4時間</p> <p>①生活と環境のつながりを考えよう [1時間]</p> <p>②物やエネルギーをどう使うか [2時間]</p> <p>③環境のことを考えた生活を続けよう [1時間]</p> <p>2年間の学習をふり返って、 中学校の学習に生かそう 1時間</p>	

生活の課題と実践について

課題の設定・計画・評価を2時間で想定し、実践は時間外にしています。この案では実践に冬期休暇を活用する計画をしていますが、指導学年・時期は限定されません。

新教科書 Q&A

— 学習指導要領で新設されたことを中心にして —

新教科書についてのQ&Aをまとめました。

Q

「A 家族・家庭生活」では
幼児又は低学年の児童、高齢者など
異なる世代の人々との関わりに関する
内容が新設されましたが、
教科書ではどのように扱っていますか。



A

教科書の題材では120～123ページ「共に生きる地域での生活」で取り上げています。

家庭科で学んできたこれまでの家族との関わりや低学年との関わりをふり返ります。また地域の行事に参加したことなどをふり返り、地域の一人としての関わりを考えます。「やってみよう『地域との関わりプロジェクト』」として計画を立て実行し、ふり返り、続けるまでの流れを掲載しています。

また、「生活の課題と実践」の課題例として、教科書78～79ページに低学年や地域の方々とのふれ合いの例も掲載しています。

Q

「B 衣食住の生活」の食生活で、だしの役割について
体験的に学ぶにはどのような方法がありますか。

A

教科書52ページ「食べて元気に」の学びを深める小課題「やってみよう」でだしについて取り上げています。湯にみそをといたものと、だしじるにみそをといたものを味わう課題です。味や香り、だしの材料を味わうことでだしの有無によるちがいを体験的に学習することができます。



Q

「B 衣食住の生活」の衣生活ではふくろの製作が題材指定になりましたが、
ふくろのゆとりと縫いしろを考える際に、児童が考えるヒントになるようなものはありますか。

A

教科書106ページにふくろのゆとりと縫いしろを考える時の参考資料を掲載しています。ふくろに入りたいものとそのゆとりが必要であることがひと目でわかる図になっています。また、必要な布の大きさを求めるとき、ぬいしろを加える必要がわかる図も掲載しています。参考としてふくろのまちのつけ方も紹介しています。



Q

「B 衣食住の生活」の住生活ではこれまで
中学校の技術家庭・家庭分野で学んでいた
音の学習が小学校の内容になりました。
新しい教科書ではどのように扱っていますか。

A

教科書96ページ「すずしく快適に過ごす住まい方」で心地よい音や騒音について扱います。心地よい音の例として小鳥の声、川のせせらぎ、風鈴の音、楽器の音、虫の声など挙げています。しかし音に対する感じ方は人によって異なり、122ページ「共に生きる地域での生活」で自分と地域での関わりをふり返る際に、Aの学習と関連させて、騒音について取り上げています。



Q

「C 消費生活・環境」において
買い物の仕組みや消費者の役割に
関する内容が新設されましたが、
教科書ではどのように扱っていますか。

A



まずは買う前に考えることから始まっています。必要かどうか、環境に与える影響がないかなど情報の収集・整理をして考えます。そして買い物の仕組みである売買契約の基礎を学びます。

教科書編修・著作者

◎代表

鳴海多恵子 東京学芸大学 石井克枝 千葉大学 堀内かおる 横浜国立大学

◎監修

内野紀子 元日本女子大学

◎著作者

相場郁子	元秋田市立築山小学校	佐藤雅子	成田市立公津の杜小学校	橋本英明	足立区立伊興小学校
赤塚朋子	宇都宮大学	篠原陽子	岡山大学	林瑠美子	元品川区立御殿山小学校
秋永優子	福岡教育大学	庄司佳子	元千葉市立轟町小学校	藤田智子	東京学芸大学
天野晴子	日本女子大学	菅原悦子	岩手大学	古田豊子	大阪青山大学
安藤留美	中央区立月島第三小学校	鈴木真由子	大阪教育大学	正岡さち	島根大学
石垣和恵	山形大学	高木幸子	新潟大学	三神彩子	東京ガス
伊藤圭子	広島大学	田中早苗	東京家政大学	三戸夏子	横浜国立大学
伊東智恵子	元仙台市立台原小学校	田中麻里	群馬大学	宮里智恵	広島大学
伊波富久美	宮崎大学	築地晶子	横浜国立大学教育学部附属横浜小学校	三輪裕子	元目黒区立東山小学校
今川文子	中野区立桃花小学校	出口芳子	大田区立松仙小学校	山本奈美	和歌山大学
小野恭子	弘前大学	手塚美代子	佐賀市立諸富北小学校	吉井美奈子	武庫川女子大学
岡部雅子	お茶の水女子大学附属小学校	富田清高	元堺市立福泉中学校	吉本敏子	三重大学
表真美	京都女子大学	富永弥生	常葉大学	米田千恵	千葉大学
川端博子	埼玉大学	中里真一	群馬大学教育学部附属小学校	綿引伴子	金沢大学
川邊淳子	北海道教育大学旭川校	長澤由喜子	岩手大学	開隆堂出版株式会社編集部 ほか	
木村範子	筑波大学	中村恵子	福島大学	【カラーユニバーサルデザイン校閲】	
齋藤麻由子	杉並区立桃井第四小学校	中山香理	茨城大学教育学部附属小学校	赤木重文	日本色彩研究所
佐桑あずさ	横浜国立大学	西敦子	山口大学	【特別支援教育校閲】	
佐藤翔	千葉大学教育学部附属小学校	西岡里奈	東京学芸大学附属小金井小学校	半澤嘉博	東京家政大学
佐藤加代子	元茨城町立駒場小学校	野田文子	関西福祉科学大学	明官茂	明星大学



開隆堂出版株式会社

<http://www.kairyudo.co.jp/>

教授用資料AI

本社	〒113-8608	東京都文京区向丘1-13-1	TEL. 03-5684-6111
北海道支社	〒060-0061	札幌市中央区南一条西6丁目11番地	TEL. 011-231-0403
東北支社	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4丁目3-10	TEL. 022-742-1213
名古屋支社	〒464-0802	名古屋市千種区星が丘元町14-4	TEL. 052-789-1741
大阪支社	〒550-0013	大阪市西区新町2-10-16	TEL. 06-6531-5782
九州支社	〒810-0075	福岡市中央区港2-1-5	TEL. 092-733-0174